

トピックス

日田彦山線沿線地域振興に係る勉強会



5月24日、県と「九州の自立を考える会」との共催による「日田彦山線沿線地域振興に係る勉強会」がオンラインで開催され、吉松源昭議長（当時）、江藤秀之副議長（当時）をはじめ、九州の自立を考える会のプロジェクトチームメンバーと地元選出議員が参加しました。

平成29年7月の九州北部豪雨で被災した日田彦山線沿線地域の復興のため、県が、今年2月、東峰村、添田町などと共に策定した「福岡県日田彦山線沿線地域振興計画」を具体化する際のヒントとなる先進的なアイデアや取り組みを学ぶために実施された勉強会には、澁谷博昭東峰村長及び寺西明男添田町長はじめ両町村の関係者も参加し、JR九州と（一社）九州観光推進機構もオブザーバーとして参加しました。

冒頭、服部誠太郎知事と九州の自立を考える会理事の松本國寛議員が開会挨拶を行い、吉松議長が「計画のもと、日田彦山線沿線地域が地方創生のモデルとなるような具体的な取り組みを進めていくことが非常に重要であり、県議会としても、九州の自立を考える会や地元自治体などと連携し、県行政と一体となって、長期的にこの地域の振興に取り組んでいきます」と挨拶しました。

続いて「グランピングを活用した地域活性化・地域振興について（(株)スノーピーク白馬 河合秀明取締役執行役員事業本部長）」及び「海外映画等のロケ地誘致と地域振興について（合同会社アイワイグローバル マシュー・テイラー プロデューサー兼ディレクター）」をテーマとする講演があり、活発な質疑応答が交わされました。

最後に、九州の自立を考える会会長の藏内勇夫議員が、「この地域の魅力を内外に発信し、ウィズコロナ、アフターコロナ時代の地域振興のモデルとするため、皆様のご協力をお願いしたい」と閉会の挨拶を述べました。

排水ポンプ車 披露式

6月27日、排水ポンプ車披露式が筑後市で開催され、秋田章二議長をはじめ、地元選出の藏内勇夫議員ら関係議員が出席しました。

秋田議長は「排水ポンプ車は、浸水被害を軽減する有効な手段のひとつであり、県内のどこで浸水被害が発生しても対応できるよう、今年の出水期に間に合うように、昨年9月定例会において県内に5台の排水ポンプ車を追加導入する補正予算の成立に至ったものです。県議会といたしましても、県民の皆さまの安全で安心な生活の確保を図るため、引き続き、災害に強い福岡県となるよう執行部と一体となって努めてまいります」と挨拶しました。



福岡コロナ警報 新基準

～ 早期対策を狙い、国の指標より厳しく ～

7月11日をもって福岡県に出されていた「まん延防止等重点措置」は解除されましたが、新型コロナウイルスの感染再拡大に備え、福岡県は、7月15日、「福岡コロナ警報」の見直しを行いました。

感染の再拡大（リバウンド）の兆候が見られた場合、直近の感染状況や医療機関への負荷の状況を踏まえて、これまで以上に迅速かつ適切な対応をとることができるよう、県民及び事業者の皆さまに対する協力要請を行う県独自の目安を示すことがねらいです。

第4波の実績や変異株の影響を考えると、急激な感染拡大も想定しておく必要があり、感染拡大を感知する感度を高め、初動体制を早急に確立するため、国のステージ判断指標の数値よりも厳しい数値を設定し、機動的に対応できるようにします。

これにより、県内の感染拡大を早期に抑制し、県民の皆さまの安全・安心につなげてまいります。

福岡コロナ警報の見直し

- 「福岡コロナ警報」、「福岡コロナ特別警報」の2段階それぞれの警報に(1)新規陽性者数、(2)病床使用率、(3)重症病床使用率の3つの指標毎に目安となる数値を設定
- 第4波の実績や変異株の影響を考慮し、国のステージ判断指標の数値よりも厳しい数値を目安に設定
- これらの指標を踏まえ、変異株陽性者割合の増加傾向なども加味した上で、市町村や専門家の意見も参考にして総合的に判断し、それぞれ発動を決定

※詳しくは、福岡県ホームページをご参照下さい。
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid19emergency-details-20210715.html>

本県議会の傍聴及び来庁に関する重要なお知らせについて

新型コロナウイルス感染症の予防及び感染拡大防止のため、本会議及び委員会等の傍聴につきましては、当面の間、ご遠慮いただきますようお願いいたします。ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほど、よろしく願いたします。なお、本会議につきましては、インターネット中継及び録画配信(後日)でもご視聴いただけます。また、見学等を含む不要不急の来庁につきましても、当面の間、ご遠慮いただきますようお願いいたします。

9/10(金)から9月定例会が始まります。日程は右の通りです。視聴の際の参考にしてください。

9月定例会のスケジュール(予定)

●9月10日(金) 開 会	●10月1日(金) 決算特別委員会
●9月16日(木) 代表 質問	●10月4日(月) 決算特別委員会
●9月17日(金) 代表 質問	●10月5日(火) 決算特別委員会
●9月21日(火) 一般 質問	●10月6日(水) 決算特別委員会
●9月22日(水) 一般 質問	●10月7日(木) 決算特別委員会
●9月24日(金) 一般質問・決特委	●10月8日(金) 決算特別委員会
●9月27日(月) 常任委員会	●10月11日(月) 決算特別委員会
●9月28日(火) 常任委員会	●10月12日(火) 決算特別委員会
●9月29日(水) 常任委員会	●10月14日(木) 閉 会
●9月30日(木) 本 会 議	

議会事務局の組織と問い合わせ先

総務課	議事課
<ul style="list-style-type: none"> 議会の庶務、経理 議会棟見学 など TEL 092-643-3823 FAX 092-643-3825 E-mail gsomu@pref.fukuoka.lg.jp	<ul style="list-style-type: none"> 本会議、委員会などの運営 請願、陳情 会議録作成 など TEL 092-643-3827 FAX 092-643-3825 E-mail ggiji@pref.fukuoka.lg.jp
調査課	政策企画支援室
<ul style="list-style-type: none"> 議案、行政施策、法令等の調査 議会の広報 議長会議 など TEL 092-643-3832 FAX 092-643-3825 E-mail gchosa2@pref.fukuoka.lg.jp	<ul style="list-style-type: none"> 議員提出条例の制定・改廃 政策提言に係る企画支援 など TEL 092-643-3806 FAX 092-643-3825 E-mail gchosa2@pref.fukuoka.lg.jp

※「ふくおか県議会だより」は新聞折り込みでお届けするほか、県の総合庁舎や各地区の県民情報コーナー、県立美術館、県立図書館、クローバープラザ、市町村の窓口、県内ローソン各店舗などにも置いてあります。
 ※「ふくおか県議会だより」は点字版およびデジ版（音声版）CDも発行しています。ご希望の方は県議会事務局調査課へご連絡ください。

※次号(第41号)の発行は、令和3年11月下旬を予定しています。

編集・発行

福岡県議会

〒812-8574 福岡市博多区東公園7-7
 電話 092-6433832
 38332(調査課)